

教育委員会（11月）会議録						
招集年月日	令和 3年11月25日（木）					
招集の場所	白馬村役場 2階 庁議室					
開閉会の日時 及び宣言	開会	令和3年11月25日（木） 午後 2時00分				
	閉会	令和3年11月25日（木） 午後 4時 4分				
出席委員	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
	教育長	平林 豊	委員	西澤みどり	委員	松沢 亨
	教育長職務代理者	幅下 守	委員	田口 令子		
事務局	教育課長	横川 辰彦	子育て支援課長	下川 浩毅	生涯学習スポーツ課	松澤 宏和
	公民館長	横川 秀明	教育指導員	塩 島 学	教育課長補佐 兼給食保健係長	堤 則昭
	教育係長	中村 由加				

会議の要旨

1 開会

[教育長]

開会を宣言した。

2 令和3年10月定例会会議録について

異議はなく承認された。

3 報告

○教育長報告

11月6日に池田工業高等学校創立百周年記念式典があった。池田工業高校は、「地域の振興は、地域を担う人づくりにあり」と池田町、松川村、大町市、安曇野市、生坂村の先人たちが浄財を集め、1921年に職業学校として創設された学校である。

先日の安曇野・大北地域の高等学校を考える合同部会では、安曇野市の南安曇農業高校、穂高商業高校と池田工業高校の3校の統合を想定した「総合技術高校」の設置に向けた具体的な条件整備のあり方を議論していくべきであるという趣旨の意見が大勢を占めた。」と、まとめられた。「大北地域における高等学校の将来を考える協議会」では、この報告書を踏まえ、現在、各市町村のHPで「大北地域における高校教育のあり方」についてパブリックコメントを募集しているところである。

8日に、市町村教育委員会連絡会が開催された。

18日に白馬中学校で開催された「学びの改革実践校応援事業」(ICTを組み合わせた授業改革に関する取組)は、令和4年度も継続していく予定である。

また、令和4年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査におけるPC、タブレット等を活用したオンラインによる回答方式を、小・中それぞれ約10万人を対象に一部導入する予定とのことである。

9日に、B&G全国教育長会議に出席した。今年は、昨年の1.5倍131名が参加し、荒井教育長による「大町市の水環境と子ども第三の居場所」について、事例発表があった。

17日に、学校のあり方検討委員会塩島委員長から答申書をいただいた。今後、この答申を踏まえ、本村の教育がめざす方向性とその実現のための施策を明らかにするため、アンケート調査を実施するなど、村民の意見を取り入れながら白馬村教育振興基本計画を策定していきたいと考えている。

令和3年度長野県学生科学省作品展覧会で、北小の山村杏さんと白馬中の佐藤新さんが入選したので報告する。

○教育課長報告

11月9日、10日に北小学校の修学旅行が無事終了した。これで本年度の3校の修学旅行がトラブルもなく

無事終了している。

17日に白馬村索道事業者協議会と白馬村役場関係課の懇談会が行われた。今シーズンの児童生徒のリフト代金は無料にさせていただけることになった。索道事業者協議会では、多くの児童生徒がゲレンデに足を運んでもらうのはもちろんであるが、白馬村の主産業や村の自然を考えるような教育的な施策をこの機会にしてもらいたいとの事である。過日の校長教頭等会議でも趣旨をご説明し、今後なんらかの行事等を教育課から提案していきたいと考えている。

10日～12日にかけて、白馬山麓事務組合の高校教育の視察に同行した。高知県2校、愛媛県1校で、高知県については寮の運営と連携型中高一貫教育について、愛媛県では寮の運営について視察をした。寮の設置については、移住定住や交流の施設といった位置づけで建設をされており、国や県からの交付金等を獲得するための工夫がされているように感じた。税収も低く、財政力指数も白馬村の半分くらいの自治体だが、基金の蓄えと創意工夫で事業を行っており、決算規模は白馬村と同額になっていることに驚きを感じた。

○子育て支援課長報告

今月に入って、保育士から体罰があったとの保護者から匿名の苦情があった。現在、事実確認を行っているところであるが、対応として、保育園に意見箱を設置した。

保育士の確保に関する事で、11月23日に長野県社会福祉協議会主催の「潜在的保育士の復帰促進セミナー&就職相談会」に参加し、2名の相談者があった。

22日に第3回目就学支援委員会を実施し、今年度、18名の児童のうち、1名を除き判定を行った。1名については、保護者との認識の違いがあるため、十分に保護者と話し、最終的に教育委員会の判断として判定することとなった。

○生涯学習スポーツ課長報告

11月5日～7日にかけて行われた第51回白馬村文化祭に先駆けて、ウイング21北側にある世界の樹木園の整備を行った。担当課で例年草刈り等を行っていたものを、村民ボランティアの協力も得る中で整備した。文化祭において、園内でクイズラリーを行い村民の皆さんに親しんでいただいた。

14日にスノーハープの整備を実施した。来年1月に全日本スキー選手権大会クロスカントリー競技が開催されるのに先立ち、コース沿いの草刈り、木の伐採等をスキークラブ、選手の保護者、林業経営者協会、農政課等の協力を得て、50～60名により大規模化な整備を行った。

○公民館長報告

10月30日に第37回席書大会を開催し、28名の参加があった。作品を村の文化祭に展示している。

11月5日～7日にかけて開催した第51回文化祭では、3日間でのべ約1500人が来場し、木彫、オリ・パラのトーチ、無電柱化の展示に注目が集まった。

20日の中国雑技団&伝統音楽会は、196名の入場者数であった。

22日に震災アーカイブ報告会があり、45人から参加いただいた。

○学校の報告

11月22日の校長教頭園長合同会議で報告のあった事項を、教育係長から報告した。

○保育園の報告

11月22日の校長教頭園長合同会議で報告のあった事項を、子育て支援課長から報告した。

[委員]

学校報告で、不登校を引き起こさないために見守っていきたい生徒として名前が挙がっていないが、実際は不登校になっている生徒がいるので、報告するようにしてもらいたい。

[教育係長]

学校に確認し、漏れがないよう報告するようにする。

4 議事

○承認第 20 号 令和 3 年度会計年度任用職員の任用について

[子育て支援課長]

子育て支援ルームの代替保育士として 1 名を任用したので、報告し承認を求めるもの。任期は令和 3 年 11 月 15 日から令和 3 年 12 月 28 日まで。勤務体系は週 2 日、1 日 4 時間程度。

・全員賛成で承認された。

○議案第 62 号 令和 3 年度白馬村一般会計補正予算(第 6 号)教育関係予算に対する意見について

[子育て支援課長]

「児童手当等給付事業」では、来年度児童手当制度が改正されることに伴う電算のシステム改修費の増額補正で、全額が補助対象となる。施設型保育給付費の増額は、こまくさ幼稚園の利用者 1 名追加分と、幼稚園に係る給付費の処遇改善等加算の加算率引き上げによるもので、こちらも国・県の補助対象となる。地域型保育給付費の増額は、家庭的保育事業のファミリアはくばに係るもので、利用者数が当初見込みより上回ることに伴うもの。過年度還付金の増額補正については、こまくさ幼稚園や家庭的保育ファミリアはくば、幼稚園等に係る令和 2 年度の給付事業で、国・県から多くもらいすぎた交付金を返還するもの。

「子育て支援事業」の工事請負費の増額は、保育園や子育て支援ルームの水道蛇口自動水栓化に係る工事において、蛇口の仕様変更に伴い増額するもの。

「白馬保育園運営事業」の会計年度任用職員の人件費減額は、年度中途の退職者 1 名分の減額である。通信運搬費と備品購入費の増額は、保育園のインターネット利用に係る費用で、北小学校のプロバイダー契約を引き継ぎ、保育園で Zoom による研修や会議を行えるようにする。

[教育課長]

歳入については、南小・北小・中学とも学校保健特別対策事業費補助金として、新型コロナウイルス対策に係る消耗品代や備品購入代に対する補助金が、今年度も採択されたので計上している。学校規模に応じて補助金額が算出される。

歳出の「教育委員会事務局一般事業」の消耗品費の増額補正は、児童生徒用抗原キット代で、夏休み明けに学校でのクラスターを未然に防ぐことを目的として、流用対応で急遽購入している。

「学校環境整備事業」では、南小体育館の放課後児童クラブ室が、シロアリ被害にあっていることが判明したため、流用対応で急遽対策工事を行っており、修繕費として増額補正している。また、学校の水道蛇口自動水栓化に係る工事において、現場を蛇口の仕様変更や設置数変更に伴い工事費を減額補正している。

「学校給食センター事業」では、スチームコンベクションが故障したことにより、急遽南小にあった小型のスチームコンベクションを移設して代替調理員を 1 名増やして対応していることから、代替調理員の人件費分を増額している。また、新たなガスコンベクションオープンの購入費として備品購入費を増額している。

「南小学校教育振興事業」では、歳入のところで説明した学校保健特別対策事業費補助金を活用して、電子黒板の購入費を計上している。

「北小学校教育振興事業」では、授業中のインターネット通信不具合を解消するため、教育機関専用のプロバイダーに切り替える費用を通信運搬費と教具備品購入費で増額している。現在のプロバイダー契約は保育園が引き継ぐ。

「中学校教育振興事業」では、学校保健特別対策事業費補助金を活用して、机・椅子の購入費を計上している。

[生涯学習スポーツ課長]

「ジャンプ競技場維持管理事業」では、施設管理委託料で人工降雪機の保守点検料を減額しているが、コンプレッサーが壊れたので保守点検を取りやめ、人工降雪機をリースすることで車両借上料を増額する。また、施設管理委託料でFIS公認申請に係るジャンプ競技場コースプロフィール図面作成委託料を増額している。

「スポーツ振興事業」では、北京オリパラパブリックビューイングの運営をスキークラブへ委託するというので、委託料を計上している。また、新型コロナウイルスの影響で中止になった全日本マウンテンバイク大会に係る負

担金を減額する。

「ウイング 21 維持管理事業」では、消防署の点検によりスプリンクラーシーリングプレートの交換が必要となったため、修繕費を計上している。

[教育長職務代理者]

電子黒板だが、大型プロジェクターを使用するという選択もあって、プロジェクターの方が安価であるということだが。

[教育課長]

プロジェクターは電子黒板の約半額であるが、学校の希望とすると電子黒板の方が良いということであった。

[教育長職務代理者]

活用するのであれば良い。

[委員]

蛇口の自動水洗化工事は終わっているのか。

[教育課長]

終わっていない。まだ製品が揃っていないのでこれから行う予定。

・全員賛成で可決された。

○議案第 63 号 白馬村ウイング 21 条例の一部改正に対する意見について

[生涯学習スポーツ課長]

現在、ウイング 21 にクライミングウォールはない。2 年前に撤去していることから、クライミングウォールの部分を削る。

・全員賛成で可決された。

○議案第 64 号 白馬村使用料条例の一部改正に対する意見について

[生涯学習スポーツ課長]

B & G 体育館にある多目的室の使用料を定めることによる一部改正。昨年度の改修工事の折に新たに多目的室を設けた。机や椅子を整備して利用できるようになったため、使用料を定め、令和 4 年 1 月 1 日から施行する。

[委員]

多目的室の利用時間は。

[生涯学習スポーツ課長]

体育館と同じで 9 時から 21 時 30 分。一般にも貸し出す。鏡がある部屋なので、ダンス等でも利用できる。

・全員賛成で可決された。

○議案第 65 号 令和 3 年度白馬村準要保護者の認定について

[教育課長]

今まで所得の申告がされていなかったため保留にしていた者について、申告がされ審査したところ要件を満たすので認定するもの。1 世帯 2 名の認定。

[委員]

遡って支給されることになるのか。

[教育課長]

遡って支給される。

・全員賛成で可決された。

○議案第 66 号 白馬村要保護児童対策地域協議会委員の委嘱に対する意見について

[子育て支援課長]

任期は令和 3 年 12 月 1 日～令和 5 年 11 月 30 日までの 2 年間で新規は 6 名となる。事務局は子育て支

援課となっている。

・全員賛成で可決された。

○議案第 67 号 通級指導教室への通級許可について

・通級指導教室への通級の要望があった 3 名について、許可を求める。

[委員]

通級はいつからになるのか。

[子育て支援課長]

できればすぐに。可決されたら通級することになる。

[委員]

通級指導教室に通う子どもの人数が増えているが、対応できるのか。

[子育て支援課長]

対応する先生は 1 人だから結構大変である。

[教育指導員]

マンツーマンで行なうので大変である。

[委員]

先生を増やせないか。

[教育指導員]

対応する先生は県の正規職員なので、県からの配置となる。通う子どもの数が増えて対応が厳しい状況になっているので、校長から県の主幹を通して教員を増やしてもらうよう要望は挙げていかなければならないと思う。大町は 2 人配置で内 1 人がサテライトの松川に通う。白馬は 1 人で白馬北小・南小・小谷小の子どもが通う。

[委員]

是非、要望を出してもらいたい。

[教育長職務代理者]

通級指導教室の人数が増えて、特別支援学級の人数が減れば良いが、どちらも増えている状況のようだ。

・全員賛成で可決された。

○議案第 68 号 令和 3 年度会計年度任用職員の任用について

[子育て支援課長]

託児・代替保育士及び発達応援教室補助員として、1 名を任用したいものである。勤務先は子育て支援課及び子育て支援ルームで、任期は令和 3 年 12 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで。勤務体系は、託児と発達応援教室補助は月多くて 6 回、1 日 2 時間程度である。

・全員賛成で可決された。

5 その他

(1)白馬村学校のあり方検討委員会からの答申について

[教育課長]

答申書は「はじめに」から始まって、1 から 3 までの項目と「最後に」の構成となっている。

「はじめに」のところ、白馬村にとって望ましい学校として 4 つのポイントが挙げられている。それから、そのような望ましい学校にするための方向性や具体的な施策として 1～3 までの項目が挙げられ、「最後に」でまとめられている。

諮問自体が「学校について検討してもらいたい」という幅広い内容だったので、答申も幅広い内容になっている。その中で、附属資料の資料 10 において、統合した場合と 2 校存続の場合でのメリット・デメリットについて委員から出された意見をまとめてあるので、こういったことも検討資料として考えていく。

教育課では、この答申を基に、今後の教育振興計画や施設の整備計画の作成に着手していきたいと考える。教育長の挨拶にもあったが、保護者等に限らず村民を対象にしたアンケートも今後実施していきたいと考える。

次回の教育委員会では、とりあえずロードマップ的なことについてお示ししたい。

[教育長職務代理者]

教育委員会では、今後の方向性を決めなくてはならないが、様々な段階を積み重ねていかななくてはならない。

[教育課長]

施設整備計画については、財政とも話し合いをして調整しなければならない。第 1 段階はアンケートの実施であるが、全村民を対象にどの程度のことを聞き、何を把握したいのかという点について、教育委員会で検討いただきたい。

[委員]

アンケート方法はどのようなのか。図書館等複合施設のアンケートは、インターネットによるものと、アンケート用紙によるものであったが。

[教育長]

方法や回数等についても検討いただきたい。

(2) 令和 3 年度白馬村子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施について

[子育て支援課長]

子育て世帯への 10 万円給付で、その内の 5 万円は年内に現金支給することが閣議決定された。今回の 5 万円給付にあたっては、児童手当の給付システムを使うものであるが、児童手当給付対象者の中学生までについては、子育て支援課から給付案内を出して、拒否がない限り口座に給付金を振り込むこととなる。高校生への給付については、申請書を提出してもらうことで給付するものとする。ただし、中学生以下の兄弟姉妹がいる高校生については、兄弟姉妹と一緒に振り込む。また、12 月中に給付しなければならないということで、急遽要綱を作成しているが、国からまだ実施要綱が来ていないので、正式なものではない。要綱については、12 月の定例教育委員会にて事後になるが報告させていただく。給付金の予算については、議会最終日に追加議案で補正を上程する予定で調整中である。後半の 5 万円については、クーポンでの支給等が報道でいわれているがまだ具体的なことは示されていない状況である。

(3) 令和 3 年度白馬村スキースポーツ育成振興奨励金の授与について

[生涯学習スポーツ課長]

11 月 26 日にウイング 21 で表彰式を行う。受賞者は、白馬村功労賞 2 名、白馬村スキースポーツ育成振興奨励金 16 名、スキークラブ会長賞・特別賞 30 名である。

(4) 第 7 回はつゆきコンサート等について

[公民館長]

12 月 4 日に毎年恒例の「はつゆきコンサート」を開催する。12 月 12 日には、公民館と子ども育成会共催で「こーみんなまま&ぱぱのクリスマスパネルシアター」を開催する。

(5) 安曇野市教育委員会委員の異動について

(6) 白馬インターナショナルスクールに通う生徒の取り扱いについて

[教育長]

住民票のない村内のインターナショナルスクールに通う生徒のリフト券や施設利用の減免等の取り扱いはどうするか。

[教育課長]

検討する。

[生涯学習スポーツ課長]

スポーツ施設の減免対象はスポーツ少年団等の団体に対して認めている。住所が減免の要件になっていないと思われる。

[委員]

B&G プールは白馬村の小中学校に通う子供に対して減免になっている。

[生涯学習スポーツ課長]

確認して、次回の定例教育委員会でお答えする。

(7)12月の日程について

次回定例会は、12月23日(木)午後2時から役場会議室で行う。

(8)姉妹都市との献立交流について

[教育課長補佐]

前回の定例会で姉妹都市交流しているところと献立交流を行ったらどうかという話があった。確認したところ、既に本年度2度ほど太地町の献立メニュー「いかの更紗揚げ」を給食で出している。河津のメニューがないので、河津町の栄養士と打ち合わせをして献立を取り寄せ、1月か2月に「黄飯」を出す予定でいる。白馬村からは「キムタクごはん」や「山賊焼」のレシピを提供して献立交流する予定である。

(9)その他

[委員]

北小の下校時に低学年と思われる児童が、学校から駅前まで追いかけてこをしていて、郵便局や店舗等の脇道から出てくる車にぶつかりそうで危ない。車は止まらないで出てくる。注意してもらいたい。

[教育課長]

学校に伝える。

[委員]

来年度以降のスクールバスをどうするか。試験運行はいつまでか。

[教育課長]

教育委員会としては試験運行を2年行ったので、本運行に移行しても良いように思うが、公共交通網の枠組みの中では試験運行という意味合いがある。中学生も含めた拡充や路線を変える必要もあるかと思われる。

[委員]

池田町の教育長の経緯はどうなっているのか。

[教育長]

任期は12月末まで。新しい教育長は4月からの予定なので、1月から3月までは教育長が不在となる。

署名欄	
教育長	
教育長 職務代理者	
委員	
委員	
委員	